

くまもと工芸会館かわら版

第167号

毎月20日発行
発行・熊本市くまもと工芸会館(1階1号)
〒961-4115
熊本市南区川尻1丁目3番58号
Tel:096-358-5711/Fax:096-358-0562
http://kumamoto-kougei.jp/

※新型コロナウイルス感染予防の対策で、当会館は休館しています。皆様には大変ご迷惑をおかけ致します。開館日が決まりましたらホームページ等でお知らせ致します。

7月の展示会(予定)

30th Anniversary

2021 ガラス工芸展

令和3年7月1日(水)・8月31日(火) 午前9時～午後5時

【内容】夏の暑い日、私たちの生活に、一服の清涼感を演出してくれるガラス工芸品を集めた工芸作品展です。日常生活に欠かせない食器やあかり、小物など約80点を出品。
用途にあわせて工夫された食器、夏のおしゃれを楽しめるガラスのアクセサリなど作家の想いを表現した作品をご紹介します。

【出品】○熊本県
ステンドグラス…寺尾 清見、岩下 圭介、秋永 尚子
とんぼ玉…福山 秀市
吹きガラス…坂本 史朗
サンドブラスト…Crafter 吉村達也

○兵庫県 吹きガラス(黒豆硝子・アクセサリ)
…ガラス工房 らん 吉崎 英彦・恵巳

○秋田県 吹きガラス
…秋田公立美術大学 小年禮 真人
キルンワーク・吹きガラス…滝川ゆみ



第6回 おとこ達の職人技展 令和3年7月1日(水)・4日(日)

～地震、水害、コロナと対峙して～

(午前10時～午後5時)
(最終日は午後4時まで)

【内容】今年、くまもと工芸協会の男性会員が、「地震、水害、コロナと対峙して」をテーマにした工芸品づくりに挑戦しました。
インテリアに利用できる木のはしごや緊急事態に備えて携帯できる缶など職人技が光る工芸品約70点を展示・販売します。
期間中は、工芸品づくりの実演(毎日1種類)と刃物職人による家庭用包丁の研ぎ(薄刃系、一人2本まで)を特別価格(1本500円)でサービスします。さらに、工芸品を3,000円以上お買い上げの方には、特製の「アマビエと手拭い」を贈呈いたします。

【出展(品)者】一般社団法人くまもと工芸協会会員(28人)

- ◇肥後象がん・河口 知明、東 清次、大住 裕司、坊田 透、稲田 憲太郎、麻生 翼(彫金)
- ◇木・木彫・島田 敏和、大塚山 豊、田中一男、本田 俊徳(木工芸)◇陶芸・近藤 真二(小代焼たけみや窯)、前田和(黄土陶)
- ◇竹工芸・藤谷 幸也、桑原 哲次郎、沖 晴幸、園田 陸海、宮本一男(尺八)
- ◇刃物・隈部 寛(手打ち刃物)、瑠子 雅昭(川尻刃物)
- ◇ガラス工芸・岩下 圭介(ステンドグラス)、福山 秀市(とんぼ玉)◇革工芸・久保田 豊
- ◇他工芸・厚賀 新八郎(おぼけの金太)、永田 禮三(木の葉染)、竹原 榮太郎(肥後こま)
厚賀 新太郎(おぼけの金太)、福永 幸夫(藍染)、吉村 好明(筆ペン)

お問い合わせ：くまもと工芸会館 096-358-5711

◆ 古布4人展 ◆

会期 令和3年7月7日(水)正午～10日(土)
午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

内容 九州地方を中心に創作活動している4人の展示会です。ちりめんや筒指き、型染めなどの古布を利用して作った服、かばん、帽子、人形、アクセサリ、ハギレなど約1,000点を展示・販売します。お気軽に会場へお立ち寄りください。

お問い合わせ：あとりえ摩有(林)
携帯080-5247-6493

SOJO Design & Art 2021 SoDA×川尻

崇城大学大学院芸術研究科院生展

会期 令和3年7月13日(火)正午～17日(土)
午前10時～午後5時(最終日は午後3時まで)

内容 崇城大学大学院芸術研究科各専攻生による展示会です。コロナ禍の中、時間や分散授業などによる年とは異なる厳しい環境の下、閉塞感や不透明感を乗り越え、日本画、洋画、彫刻、マンガ、写真など各専門分野からの出品です。ご高覧頂けたら幸いです。

お問い合わせ：くまもと工芸会館 096-358-5711

30th Anniversary

麦島勝の写真展 ～輝いていた昭和～

令和3年7月22日(木) ▶ 8月8日(日) 午前10時～午後5時 (最終日は午後4時まで)

【内容】

大戦後の困窮した時代、人々は必死に働いた。大人はもちろん子供たちも頑張った。復興の道を歩む熊本の人々の生活を追った八代市出身の麦島勝の写真展です。

世界は新型コロナウイルスとの闘いが続く中、国と国、民族と民族との争いが連日報道されています。こんな時期だからこそ、戦争を体験し、戦後の荒廃を経て復興の道を歩んだ人々の姿を追った麦島の「故郷の姿、日本人の心」を多くの方々に感じて頂きたい、八代市立博物館未来の森ミュージアムの協力を得て、貴重な50点の写真を展示いたします。



お問い合わせ：くまもと工芸会館 096-358-5711

お知らせ

くまもと工芸会館収蔵品展 ～竹ものがたり～

【会期】年7月15日(木)～8月31日(火)

【内容】くまもと工芸会館が収蔵する竹細工の一部を展示。地下通路壁面の展示ブース10か所に長崎県の澤本英幸氏が製作したハーレーダビッドソンやカエルなどのユニークな竹工芸品約20点を展示します。

【場所】熊本市幸島公園地下通路

(新市街サンロード出入口～極町バスセンターに至る地下通路の壁面)

お問い合わせ：くまもと工芸会館 096-358-5711

季節の体験教室 かくくり小箱づくり

【日時】7月18日(日) 10:00～13:00

【講師】森音 広夢(かくくり人形師・福岡県)

【材料費】5,500円

【定員】5人

【対象】18歳以上

【その他】見本の中から1点を製作

7/6(火)午前9時から電話予約受付開始!!

【お問い合わせ：くまもと工芸会館 TEL 096-358-5711】



令和3年度 年間工芸品教室 受講生募集!

受講期間：令和3年7月～令和4年3月

教室名	講師名	日時	定員	受講料
肥後象がん	東 清次	第1・3土曜日 10:00～16:00	5人	材料費 5,000円/月 運具代 25,000円
肥後象がん	福田 憲太郎	第1・3土曜日 10:00～16:00	5人	材料費 5,000円/月 運具代 25,000円
竹工芸	岡部 弥生	第1・3土曜日 10:00～16:00	10人	材料費 3,500円/月 運具代 21,000円程度

【応募方法】往復はがきに希望の教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、6月20日までにくまもと工芸会館へ郵送。(必着)

7月の実演・体験教室

～毎日工芸品づくりの体験ができるよ!～

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				ステンドグラス 肥後象がん/川尻刃物	機織り/七宝 川尻刃物	竹工芸/肥後象がん 川尻刃物
竹工芸/木目込人形 川尻刃物	4	5	6	7	8	9
		かずら/木工 川尻刃物	革工芸/とんぼ玉 川尻刃物	竹工芸/陶芸 川尻刃物	肥後象がん/熊本友輝 川尻刃物	おばけの金太 肥後こま/手打ち刃物
11	12	13	14	15	16	17
革工芸/七宝・彫金 川尻刃物	肥後革ローケツ染 機織り/川尻刃物	肥後まわり/ステンド グラス/川尻刃物	機織り/肥後象がん 川尻刃物	熊本友輝/七宝 川尻刃物	竹工芸/肥後象がん 川尻刃物	
18	19	20	21	22	23	24
かくくり小箱 木目込人形/川尻刃物	木工/陶芸 川尻刃物	革工芸/とんぼ玉 陶芸/川尻刃物	パッチワークキルト 竹工芸/川尻刃物	肥後てまり/押絵 川尻刃物	機織り/肥後こま 手打ち刃物	
25	26	27	28	29	30	31
竹工芸/七宝・彫金 川尻刃物	肥後革ローケツ染 キャナル/川尻刃物	ステンドグラス 創作布花/川尻刃物	おばけの金太 革工芸/川尻刃物	肥後象がん/重ベン 川尻刃物	肥後革ローケツ染 竹工芸/川尻刃物	

■時間：10時～16時(各体験時間：1時間～2時間) ■料金(材料費)：500円～3,300円まで。

■持参物：特に必要ありません。(※実演の内容は講師の都合等で変更されることがあります。)

《お申し込み・お問い合わせは・・・くまもと工芸会館 096-358-5711(代)まで。》